



Iwakuni City Topics

まちの話題

第14回錦帯橋花菖蒲まつり

6月10日と11日、吉香公園内で「第14回花菖蒲まつり」が開催され、家族連れなどでにぎわいました。

140種、約11万本のハナシヨウブが見ごろを迎えた会場では、訪れた人が鮮やかな花を眺めたりカメラに収めたりしていました。

会場内では特産品市のほか、写生大会やハナシヨウブの苗の無料配布が行われたり、古典芸能が披露されたりするなど、催しを楽しむ人の姿が多く見られました。





列車がはるばる やってきた

5月2日、錦町駅に国鉄製造車両「キハ40」が1両運び込まれました。この車両は福島県郡山市から約1300kmの旅経路を経た後、クレーン車で約3時間半かけて搬入されたものです。9月からレトロ車両として運行が始まりますので、今年の秋はリニューアルした錦町駅舎に、レトロ車両で足を運んでみませんか。



元気あふれる運動会

5月14日、ほんごう保育園で「こいのぼり運動会」が開催されました。参加する子供たちも家族も先生も気合十分！親子で仲良く触れ合いながら気持ちの良い汗を流し、玉入れやパン食い競走など、いろいろな競技・演技を頑張りました。お日様に負けないくらい、子供たちの笑顔が輝く一日となりました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



自然災害から身を守るために

5月17日、玖珂総合センターで「第2回玖珂まち生涯大学」が開催され、岩国地区消防組合の柳川和洋氏が「防災と災害時の心得～自助・共助・公助」と題し講演しました。参加者は地震や台風などの自然災害に対する心構えや準備の大切さ、自分や身近な人たちを守るためにできることを学びました。



笑顔いっぱい！ レクリエーション

5月18日、美川コミュニティセンターで「レクリエーション講座」が開催されました。紹介されたゲームは、みんなで輪になって椅子に座ったまま手を上げたり下げたりするなど、気軽に楽しめるものでした。普段のストレス解消にも最適だったのか、参加した皆さんも笑顔で頭や体を動かし、楽しいひとときを過ごしました。



憧れの選手と握手を

5月20日、由宇練習場で、カーブウエスタンフェスタ第1弾として、試合開始前に「選手との握手会」が行われました。

夏を思わせるような日差しの中、長い行列を作って待っていた約400人のファンは、5人の若ゴイ選手と握手をしながら、これから活躍に期待を込め、笑顔でエールを送っていました。



仲よく 協力 笑顔いっぱい 大運動会！

5月27日、そお小学校で「祖生地区大運動会」が開催されました。児童の迫力あるそお小ソーランや園児のかわいい遊戯、地域の人も参加したりム転がしや工夫を凝らした地域別仮装リレーなど、みんなが笑顔で参加しました。地域の絆がさらに深まり、思い出に残る楽しい一日となりました。



おいしいお茶を楽しみに

5月25日、明神原なごみ広場で、美和町の農事組合法人などの女性部で結成する「あぐりがー美和」が、お茶摘み勉強会を行いました。参加者は茶葉の摘み方からお茶として飲めるまでの行程を熱心に勉強し、自分たちで作ったお茶が飲める日を楽しみにしていました。



田植え体験で日米交流

6月10日、天尾で「日米親善田植え体験交流会」が開催され、市民や米軍関係者が参加しました。

この交流会は、田植え体験を通して日本の食文化への理解と日米の交流を深めるために毎年行われているもので、最初は泥の感触に戸惑っていた参加者もいましたが、地域の人の指導の下、イネの苗を一生懸命植えました。